

事業者の定める算定方法一覧表

事業者名 金 沢 市

収益・費用・資産の項目	算定方法	算定方法を定める理由
(収益) 自社大口需要家からの託送収益の算定	「自社大口需要家からの託送収益」の算定において、大口部門託送供給関連原価単価を算定する際に、圧送・ホルダー原価を加算。	圧送・ホルダー原価は導管の圧力制御に関する費用であり、託送供給に関連する原価であるため。
(収益) 自社規制需要家からの託送収益の算定	「自社規制需要家からの託送収益」の算定において、小口部門託送供給関連原価単価を算定する際に、圧送・ホルダー原価を加算。	圧送・ホルダー原価は導管の圧力制御に関する費用であり、託送供給に関連する原価であるため。
(収益) 特別利益	圧送・ホルダーに係る資産に対する修繕引当金戻入も託送収益とする。	圧送・ホルダーに係る資産は導管の圧力制御に関する設備であり、託送供給に関連する資産であるため。
(費用) 製造費・供給販売費・一般管理費	圧送・ホルダー費用も託送費用とする。	圧送・ホルダー原価は導管の圧力制御に関する費用であり、託送供給に関連する原価であるため。
(資産) 設備勘定（有形）	圧送・ホルダーに係る資産も託送資産とする。	圧送・ホルダーに係る資産は導管の圧力制御に関する設備であり、託送供給に関連する資産であるため。